

C'est très bon! Vol.135, Boulangerie

C'est TRÈS BON

2015. 5.05
Kaori Onishi

〜おいしいパンの通信〜

フランスで生活し、働いて8ヵ月が経ちました。今一番何を感じるかというと様々な価値感の違いです。でもフランス人のジビエーターの中で生きていかなければいけない以上、それに慣れていく必要があります。日本で40年以上の社会の価値感の中で生きてきたから違いを感じ、それが苦しい感じのも当然だと思います。フランス人は自分の感情をそのまま表現します。意見し合ったり、態度にそのまま表わしたり。日本人の様に自分の本当の思いを心の奥にしまい込んで言わなかったり、何か嫌なことを言われても耐え忍ぶというのをしない気がします。日本人は人の前で自分の意見を主張したり、素直に物事を言ったりするのが嫌いです。でもこちらの人（フランスやドイツやヨーロッパのいろんな国の人）は自分の思いを表現します。たいてい学校でもフランス語の授業、下午にかかわらず授業中60分程度を議論がはじまります。その中でなかなか議論に入っていけない自分がいます。話を聞き取りたいのに...と前に出る度胸をもって自分のことを表現するのをしないかと思ってる今です。日本の社会の中にはもうすぐできる人でもすぐできない人の差が大きいと思います。みんな平等に、みんながわかる様に配慮する気がします。でもフランスは違う。できる人はどんどん先にいって、できない人は「そのまま取り残されてくんならぬ」と思っています。またまた全然うまく話せない言葉の壁はあったとしても自分の思いを表現していく自分の意見をはっきりと伝えていくことを学ぶべき時だと思っています。今私に与えられたこの状況には必ず意味があり、この中で感じる事ができる喜び、楽しみ、苦しみ、悔しさすべてを味わって、受け入れて自分の心と感性を磨きたいと思っています。あふんが昔、夢を叶えたのは10年かかったけれど今に言いましたが、今はほんとにそんな気がしています。急にはその夢を叶えた自分にはない。その夢を目指す道のりの中で自分がいるために必要なことをすべて学んでいかなければいけない。いろんな経験をしてその夢を具体的に描ける様になった時、その夢を通じて自分が自分のやりかたが明確になった時必ず昔はきつかった事が思えば「その夢が叶った」と思っています。フランスに来てこのくらいな気がします...それはあることです。例えは「仕事に出勤してまず一人一人に Bonjour! と挨拶します。帰る時にはまた一人一人に Bonne nuit! か 次水曜日にね! か お干後! か また挨拶します。久しい人は顔を合わせずビズです。その体と体の触れ合いはとってもいいなと思います。日本みたいにみんなに「おはようございます」といいます。はなんだかうれしい気がします。そしてみんなが下の名前（知るかあり、上下関係に関係なく。）を呼び合うのも気に入っています。